



大雨の被災地へ支援職員派遣の出発式

8月の大雨で被災した佐賀県武雄市を支援するため、市職員3人が支援物資として泉州タオル1,440枚を届けるため、8月19日(休)に出発式が行われました。武雄市は、本市と「特産品相互取扱協定」を締結しています。派遣職員は9月4日(出)までの約2週間、武雄市内で発生した災害廃棄物の処理作業に従事しました。

★募集しています！

広報いずみさでは下記コーナーへの応募を募集中！詳しくは市のホームページへ！

- 表紙モデル
- 新婚カップルの写真
- 同窓会の情報
- 地元企業



ウガンダ駐在職員による研修会

8月25日(休)、本市の管理職員向け研修会で、東京オリンピックのウガンダ共和国代表のホストタウン事前合宿で選手団に付き添った本市ウガンダ駐在調整員の椎谷健一さんによる講演が行われ、選手団との交流を振り返ったほか、青年海外協力隊への参加やウガンダで暮らしている経験から、国際都市としての本市職員の心構えなどを話していただきました。



主要債権の一斉督促催告「アタック30」の団結式

国民健康保険料をはじめ各種保険料、負担金、使用料、貸付金、市税などの市民負担の公平性を保ち、より一層の歳入確保を図るため、8月最後の1週間に主要30債権の担当職員が一斉に督促催告する「アタック30」の団結式を8月25日(休)に市役所で行いました。



なりわいテーブルプレゼン大会・講演会を開催

9月4日(出)、エブノ泉の森ホール 大会議室において、無理なくビジネスをはじめめるための全5回講座「なりわいテーブル」受講者によるプレゼン大会と、㈱tasuki代表取締役の杉浦希未子さんによる実践に向けたアドバイスと講演会が開催され、受講者のみなさんは熱心に聞いていました。



オンラインによる花火大会が開催

8月28日(出)、一般社団法人ENJOYりんくう・りんくうスマイルプロジェクト実行委員会主催の「オンライン花火大会」が開催されました。コロナ禍で全国的に花火大会が中止されているなか、オンライン音楽花火ショーと「おうち花火」でコラボレーションという新しい様式で見事に開催されました。



ヤッホーブルーイングと基本合意書を締結
 9月9日(木)、本市は「よなよなエール」などのクラフトビールを製造販売する株式会社ヤッホーブルーイングと、企業誘致と地域活性に関する基本合意書を締結しました。本市はふるさと納税型クラウドファンディング「#ふるさと納税3.0」を活用し、「(仮称)大阪ブルワリー」を開設するための寄附を募集します。



オリンピックのモンゴル国代表選手が表敬訪問
 東京オリンピック男子マラソンのモンゴル国代表バトオチル・セルオド選手とコーチのオドンスレン・オユントヤさんが、9月8日(水)に泉佐野市役所を表敬訪問されました。モンゴル国のホストタウン事業は、コロナ禍で事前合宿が実現しませんが、これまでの本市からの支援に対し、モンゴル国を代表してお礼に來られました。

災害対策本部訓練を実施しました



9月3日(金)、市役所内の訓練として「災害対策本部訓練」を実施しました。今回で5回目となる災害対策本部訓練では、南海トラフを震源とする巨大地震発生直後の混乱期を想定し、事前に課題内容を知らせず、コントローラーが別室から状況を付与し、プレーヤーが判断・対策などを行うロールプレイング方式の約3時間に渡る実践的な訓練が行われました。今年も、新型コロナウイルスへの対応として、三密防止のため4つの部屋に分けてWeb会議システムで繋いで訓練が行われました。

課題の付与によるロールプレイング形式の訓練



①別室から、コントローラーが時系列に沿って、電話でさまざまな実際的な状況を付与する



②状況を付与されたプレーヤーが、判断・対策・処置などの訓練を行う



泉州南広域消防本部、泉佐野市消防団、泉佐野警察署、自衛隊大阪地方協力本部のみなさんにも訓練に参加していただきました。



③実際の災害と同様の状況分析の訓練を行う



④事案調整・報告スペースで、報告を受けた内容について関係機関などとの調整する

